

令和5年度学校評価報告書

1 本年度の重点目標

1 教育課程の評価改善
2 発達支持的生徒指導の推進
3 早期進路決定に向けた進路指導の推進
4 危機管理と感染症対策に立脚した安心・安全な学校運営の推進

2 自己評価結果・学校関係者評価結果の概要と今後の改善方策

評価項目	自己評価の結果	学校関係者評価の結果
学習指導	<ul style="list-style-type: none"> 少人数授業やチームティーチングにより、生徒一人一人の学習進度にあわせた個別最適な学びの工夫を図ることができた。 一人一台端末を活用した授業について、校内研修や外部研修等により、効果的な活用について改善を図ることができた。 	<ul style="list-style-type: none"> 少人数授業で一人一人を大切に育ててもらえることはありがたい。今後も生徒の実態に応じた取組を推進してほしい。 タブレットPCを活用した生徒の興味・意欲を高められる授業の工夫改善を継続してほしい。
改善方策	<ul style="list-style-type: none"> 各教科の取組を共有し、一人一台端末を活用した個別最適な学びの一層の推進を図る。 	
生徒指導	<ul style="list-style-type: none"> コロナ禍明けの学校行事等について、コロナ禍の知見を活かし、発展的改善を図ることができた。 いじめへの対応等について、組織的な対応に課題が見られた。いじめ対応について「コンパス」を活用した組織対応の改善が求められる。 	<ul style="list-style-type: none"> 学校祭や球技大会等、町の施設を活用して行事の充実を図ることができた。 スクールカウンセラー等との連携を強化して、生徒に寄り添う指導の充実及びPTAや同窓会等とも連携した対応も大切である。
改善方策	<ul style="list-style-type: none"> 今後も生徒の実態把握と情報の共有に努め、組織的な校内体制による生徒指導及びいじめの未然防止や対応を図るとともに、計画的に自他を尊重する人間力の育成を図る。 	
進路指導	<ul style="list-style-type: none"> スタディサプリを活用した、自学自習の推進や講習での活用をとおして、学び直しから大学進学に対応した指導の充実を図ることができた。 体験的な進路ガイダンスやポートフォリオの活用により、進路意識を高めることができた。 	<ul style="list-style-type: none"> 国公立大学3名合格を含めた進学実績及び町の介護施設への就職等、教育活動の成果ができたことに感謝する。 キャリア教育の充実と資格取得の奨励で、生徒に自信と社会性を持たせるような取組を継続してほしい。
改善方策	<ul style="list-style-type: none"> 外部関係者と連携した取組を充実するとともに、生徒・保護者に対する情報提供や進路相談体制を充実し、系統的な進路指導の推進を図る。 	
健康安全指導	<ul style="list-style-type: none"> 熱中症対策において、教室環境の工夫や暑さ指数(WBGT)を活用し、適切に生徒の学習環境を整備することができた。 1日防災学校、交通安全教室、防犯教室、スクールカウンセラー講話等をおして、生徒の健康安全に対する意識を高めることができた。 	<ul style="list-style-type: none"> この地域でも暑さが本州のように厳しい日が続いた。生徒の熱中症予防の対応について、適切に対応してほしい。 今後も生徒の健康安全に関する体験的な学習機会の充実を図ってほしい。
改善方策	<ul style="list-style-type: none"> 町とも連携した体験的な健康安全教育を充実させ、万が一の災害等にも対応できるよう取り組む。 	
研修	<ul style="list-style-type: none"> 「自己診断シート」を活用し、新たな研修制度に係る研修参加意識を高めることができた。 	<ul style="list-style-type: none"> 生徒のために研修参加機会を充実させ、教育活動に反映させてほしい。
改善方策	<ul style="list-style-type: none"> 今後も研修成果を教員全体で共有し、学校全体で教育活動の工夫改善を継続していく。 	
保護者・地域住民との連携	<ul style="list-style-type: none"> 地域の行事や小学生への学習ボランティア等に生徒が参加し、信頼を得ることができた。 今後、学校運営協議会の設置に向けて取り組む。 	<ul style="list-style-type: none"> コロナ禍明けとなり、多くの生徒の地域行事等へのボランティア参加等が望まれる。 高校存続に向けて、一層支援していきたい。
改善方策	<ul style="list-style-type: none"> PTA、同窓会、鷹栖高校存続の会、鷹栖高校を応援する会等と連携し、魅力ある学校づくりの推進を図っていく必要がある。 	
公表方法	<ul style="list-style-type: none"> ホームページ上における公表 PTA総会時における保護者への公表 	